



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 36

2015. 5. 13 (No.2821)

第2560地区ガバナー／佐々木昌敏
会 長／高橋 司
会長エレクト／五十嵐晋三(クラブ奉仕A)
副 会 長／川瀬康裕(クラブ奉仕B)
幹 事／野崎喜一郎
S A A／松永一義
会 計／若槻八十彦

例会日／毎週水曜日12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(`はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

■本日の出席会員数:51名中39名
■先々週出席率:81.63%

【ヴィジター】

・米山奨学生 アイヌル アラファさん

【先週のメークアップ】

[4.28] 三条北RCへ

・五十嵐昭一さん

[4.30] 三条東RCへ

・斎藤弘文さん、石橋育於さん、
・中林順一さん、小越憲泰さん、
・荻根澤隆雄さん、熊倉昌平さん、
・小出子恵出さん、丸山行彦さん、
・山田富義さん、中村和彦さん

[5.1] 新潟東RCへ

・加藤紋次郎さん

[5.7] 三条ローターアクトへ

・吉井直樹さん、米山智哉さん

[5.10] 地区研修・協議会(新潟)へ

・五十嵐晋三さん、浅野金治さん、
・川瀬康裕さん、明田川賢一さん、
・近藤雄介さん、丸山行彦さん、
・若槻八十彦さん、米山智哉さん、
・小越憲泰さん、中村和彦さん、
・吉井直樹さん

[5.12] 分水RCへ

・加藤紋次郎さん

「ロータリーに輝きを」

2014～2015年度国際ロータリーのテーマ



荻根澤隆雄 会員より

会長挨拶

高橋 司 会長



皆さんこんにちは。

3週間振りの例会です。連休はゆっくりお休みになられましたでしょうか？又、何処かにお出掛けになり楽しまれたでしょうか。

本日台風6号の影響も少なく少し風が強いですが晴天となりました。明日の三条祭りの宵宮祭、翌日15日の八幡宮例大祭、

16日の太々神楽奉納となりますが天候が心配です。

5月10日三条市合併10周年記念式典が、燕三条地場産業振興センター 1階多目的大ホールで来賓や一般市民合わせて約八百人が出席のもとで行われました。ロータリーの会長として招待され出席してまいりました。「豊かな自然に恵まれた、歴史と文化の息づく創意に満ちたものづくりのまち」の将来都市像の実現に向けた歩みを止めずに邁進し続けることで揃って決意を新たにしました。

最後にメッセージ映像披露と栄太鼓保存会、三小相承会 葎谷太鼓連による実演があり、特に葎谷太鼓連による実演には感動しました。

幹事報告

野崎喜一郎 幹事

- ◎佐々木ガバナー事務所より
「5月ロータリーレートのご案内」
5月1日より 1ドル = 118円 (現行)
- ◎佐々木ガバナー事務所より
「ネパール地震被害支援金のお願い」
- ◎佐々木ガバナー事務所より
「社会奉仕委員会会議のご案内」
日時 6月2日(火) 受付 12:30~ /
会議 13:15~ / 懇親会 15:30~
会場 JA越後おぢや「グリーンパーク」
- ◎地区ロータリーアクト委員会より
「2014-15年度 ロータリーアクト地区協議会のご案内」
日時 6月6日(土)~6月7日(日)
会場 メイワサンピア (新潟市西区)
- ◎佐々木ガバナー事務所より
「佐々木年度 感謝の集い開催のご案内」
日時 6月27日(土) 16:30~18:30
会場 JA越後おぢや「グリーンパーク」
- ◎山本ガバナーエレクト事務所より
「2015-16年度 地区研修・協議会ご出席の御礼」

ニコニコBOX

高橋 司さん

地区研修出席の皆様ご苦勞様でした。

野崎喜一郎さん

さわやかな五月晴れです。いつまでもこの天気が続くと良いですね。

五十嵐晋三さん

地区協議会の報告をします。よろしくお願いいたします。

本日八幡様から“御拝”をしてもらいました。

私の高校の同級生の息子さんでした。世の中は狭いものだなあと思いました。

川瀬康裕さん

5月10日の地区研修協議会に参加してきました。勉強になりました。

加藤紋次郎さん

ゴルフ同好会に優勝させて戴きました。

吉井直樹さん

15日は、三条祭りです。本年も無事執り行える様に皆様のお力をお貸し下さい。宜しくお願いします。

樺山 仁さん

市民の楽しみな三条祭りが始まります。天気もまずまずの様です。

来期の会長 五十嵐さん御苦勞様です。よろしくお願い致します。

丸山行彦さん

三条祭りが始まります。当店の前は露天の地割でございしています。

松永一義さん

三条祭り晴れそうです。孫、ひ孫を連れて、八幡宮へ。出来れば奥さんも。

若槻八十彦さん

久しぶりの例会です。三条祭りの天気が気になります。

杉山幸英さん

5月15日の三条祭りが晴れますように。

関川 博さん

地区協報告ご苦勞様です。

中村和彦さん

地区研修協議会の卓話をさせていただきます。よろしくお祈いします。

米山智哉さん

地区協議会お疲れ様でした。

中村信一さん

協議会報告ありがとうございます。日々暖かくなって気持ちよいです。

宮本信秋さん

春が短く感じられるような気温の高い季節となり、クールビズも始まったようです。暑さに負けず頑張りましょう。

小出子恵出さん

久しぶりに例会に出ます。粟ヶ岳は思ったより雪が少なかったです。

中林順一さん

さわやかですね。5月は良いですね。

渡辺勝利さん

春真っ盛り。良い季節になりました。

野地貞儀さん

5月の台風に心配しておりましたが、昨夜は無事通過と安心しておりましたら、午前中に風が強くなってきて、落ち着きません。

伊藤寛一さん

無事台風が通り過ぎふき返しの中体力増強の為、自転車をこいできました。

木村文夫さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力いたします。

小越憲泰さん

都合により早退します。

荻根澤隆雄さん

ゴールデンウィークもいつの間にか過ぎ去って、あまり記憶にないです。地区協報告ご苦勞様です。

5月13日分 ￥ 24,000
今年度累計 ￥991,000

「地区研修・協議会報告」

2015-16年度 会長 五十嵐晋三 会員



地区協議会の報告をいたします。

8：30市役所を4クラブ合同で出発。会場ホテルオークラへ到着。登録受付をする。参加人数 640名、10時より全体会議、午前の部開始。開会宣言のあと山本ガバナーエレクトの点鐘。佐々木

ガバナーの挨拶で今日お集りの会長エレクトの皆さん、今日の協議会で研修され“不安をとりのぞきファイトを持って新しい年度を立派にやりとげて下さい”と励まされる。

次に山本ガバナーエレクトの新年度地区方針が示されました。サンディエゴにて開催された世界のガバナーエレクト本会議は、6日間ハードスケジュールであった。8：30～17：00までびっしりと組まれたものであった。毎日が忙しくあったが、大変有意義な協議会であったと話されました。

RI会長スリランカのラビンドランの“世界へのプレゼントになろう”テーマの説明があり、その後、山本ガバナーエレクトとの“夢を明日へつなげよう”地区テーマの話

- 奉仕の理想の原点に帰ろう
- 環境変革への対応を考えよう
- 公共イメージの向上を図ろう
- 継続は力と四つのテストを念頭において行動しよう

と説明がありました。

基調講演にうつり、2012～2013RI会長 田中作次氏でした。演題は“世界のロータリー”でした。ロータリーは200以上の国と地域に広まっている。政治・宗教を越えてロータリーは世界平和に貢献していると、そのあと質疑応答が行われる。色々な質問のその回答の中で、くよくよしない前向きでやる。朝良い事を考え、夜一日の反省をする。RIのテーマは会長が決める。目的をきちっとする。これだけの大勢の参加の地区協議会はめったにない。皆さんの熱心さに感心すると話されました。RI会長をされた方の何か云えぬ威厳を感じました。

11：50、諸事のお知らせで午前の部終了する。午後昼食後、7つのセッションに別れ各委員会の協議会が行われました。あとは各委員会の説明を行っていききたいと思います。

2015-16年度 幹事 浅野金治 会員

皆さんこんにちは。



それでは5月10日に行われた地区協議会の報告をさせていただきます。

今日は報告発表者が9人いますので、なるべくダブらないように考えたところ、多分、地区会計予算のことはどなたも言わない

と思いますので、2015～16年度の地区予算の報告をさせていただきます。地区予算は地区協議会で財務委員長から午前の全体会と午後からのセッションの2回の説明がありました。年度予算案の承認は地区56クラブの会長エレクトの承認により決定されます。今回も流れるように決定されました。予算の内訳ですが第2560地区56クラブ現会員約2000名ですが、次年度予算案では5%の会員増強を含む2100名で予算が組まれています。各クラブにはなお一層の会員増強の要請が想像されます。一会員が地区に対しての負担金ですが

一般会計に一人当たり

地区運営負担金	13,000円
ガバナー事務所協力	5,000円
規定審議会旅費	400円
計	18,900円

その他に特別会計、青少年育成活動資金の分担金6,000円で合計24,900円になります。要するに会員一人当たりの地区負担金は25,000円だと理解してください。なお三条クラブの年会費が25万円ですので、ちょうど自分の年会費の10%近く地区負担金になります。その他、国際ロータリーの負担金を含めると、一人当たりの年会費の負担金は約15%位となります。

地区予算の全体としては56クラブ2100名の負担金合計3,969万円、RI助成金200万円、繰越金1,000万円で年間運営費としては5,169万円となり、年々会員減、経費増大で厳しい予算になっているということです。

しかるに当クラブも次年度は収入予算案ですが、非常に厳しい状態になっています。この場を借りて報告します。

地区協の懇親会ですが、2月のPETSの時はアトラクションでマグロの解体ショーなどがあったんですが、今回も楽しみにしていたのですが、予算の都合なんですか？ホストクラブの新潟南のバンド「サザン オールド スターズ」の手作り演奏で盛り上げてもらいました。驚くことは田中作次RI会長も壇上にあがりバンドをバックに歌われ、さらに団塊の世

代の山本ガバナーエレクトもブルーシャトウを歌われ、会を盛り上げてくださいました。

ガバナーと一般会員の距離がすごく近くなった親しみを感じる大会でした。以上で報告を終わります。

2015-16年度 クラブ奉仕 (A) 委員長

川瀬康裕 会員



5月10日(日)にホテルオークラ新潟で開催された、会長、幹事エレクト、次年度役員を対象にした地区研修・協議会に参加してまいりました。参加者は過去最高の650人ほどで、研修会の参加数としては世界一ではないかと田中元RI会長が話

されていました。午前の全体会では山本ガバナーエレクトの国際協議会報告と新年度地区運営方針が発表されました。次期RI会長スリランカのラビンドラン氏の2015-16年度のテーマは「Be a gift to the world」「世界へのプレゼントになろう」と伝えられました。「世界への贈り物となろう」のほうがかかったのではないかと思います。GiftとPresentでは重みが違う感じがします。人は手を握って生まれ、手を開いて死んでゆく、己の生きた世界に贈り物を残す。この贈り物、天与の才能に気づかせてくれる場がロータリーだという奥深いメッセージでした。

これを受けて山本ガバナーの地区テーマは「夢(gift)を明日につなげよう」とされました。運営方針として、凡事徹底、my rotaryへの登録、一般市民のロータリーイメージを改善する(変更されたロゴ)、会員増強5%以上純増を呼び掛けられました。凡事徹底に共感しました。市民や世界のロータリアンとより深く関わろうというメッセージも良いと思いました。My Rotaryに登録していた事を忘れて再登録しようとしてしまいました。基調講演として元RI会長 田中作次氏の講演をいただきました。与えられたチャンスは断らず、夢と目標を持ちベストを尽くすというシンプルで力強いメッセージでした。

午後の分科会では第2セッション、クラブ奉仕・会員増強委員会に参加しました。2560地区7分區56クラブで会員数の長期減少傾向があることが折れ線グラフで示されました。1998年頃から低下傾向にあり、私の入会した年である事で心に響きました。全分區で長期減少傾向があるなかで、新発田クラブは1992年の89名から2004年で72名に底を打ち、2015年で90名と盛り返しています。会長エレクトの小林さんの話は实际的でした。青年会議所OB、金融機関

会員など顔の広い人を増強委員にする。拙速な勧誘はしないがリストを残して確実に引き継ぐ。影響力のある人の支援をえて複数で入会を勧める。親睦会より例会を重視し出席率を高めてクラブの魅力を高める。2年末満会員・長老の退会防止、復帰可能性のある人へこまめな声かけをするなどでした。三条ロータリー五十嵐年度の会長方針の「中庸を旨とし、出席率を高め、友情を深めよう」という例会重視の方針が会の魅力を高める事になると感じました。

懇親会ではサザン オールド スターズと名乗る芸達者な新潟南クラブの会員に感心し、ホテルの料理を楽しませていただきました。

2015-16年度 職業奉仕委員長

近藤雄介 会員



職業奉仕の職業は自分に対して、奉仕は他人に対してである。

自らの職業を通じて、社会に奉仕することで、利益を優先して事業を行うのではなく、自分の職業を通じて社会に奉仕することを第一義に企業経営し、継続的利益が得られる。

- 1) 「職場例会」10月の実施
- 2) 「四つのテスト」の普及と活用の推進

2015-16年度 社会奉仕委員長

丸山行彦 会員



地区研修・協議会には社会奉仕委員長として参加してきました。

今年度は関連性があるとのことで社会奉仕委員会／広報・公共イメージ委員会という長い名前の委員会になりました。

午前中の基調講演は、田中作次元RI会長のお話でしたが基調講演の後の質問に答えるかたちでのお話は興味深いものが多く有りました。一例として地区大会にはRI会長代理が参りますが、RI会長自身が出席することは決してないそうです。

午後からの社会奉仕委員会の分科会では、今年度の事業計画

- 1) 子供虐待防止(オレンジリボン運動)の啓発、普及。
- 2) ロータリー公共イメージの向上。
- 3) 地区財団活動資金の有効活用の支援。

のお話がありましたが、ほとんどが子供虐待防止(オレンジリボン運動)の啓発、普及の話でした。

2015-16年度 国際奉仕委員長

若槻八十彦 会員



5月10日(日)、ホテルオークラ新潟において開催された「地区研修・協議会」のご報告を申し上げます。

午前中の全体会議に続いて基調講演がありました。講師は2012-

13年度 RI会長を務められた埼玉県八潮RCの田中作次さんです。「世界のロータリー」という演題でお話しをされました。内容は、ご自分が八潮RCに創立会員として入った経緯や、RI会長として経験された事柄などを縷々、淡々とお話しをされていました。

私がおもしろいなと思ったことは、田中さんが36才の時、「ロータリーを作るから、あなたに手伝って欲しい」と言われ、何も知らずに「はい、わかりました」と答え、きっと駅前に何かをつくるんだろうとっていましたというあたりが、田中さんの人柄を表しているなど感じました。

それから、講演の終わりに何人かの質問に、ジョークをはさみながら、飾ることなく打ち解けた様子で答えておられたのが、私には大変印象的で、田中さんの人間的な魅力を感じました。

昼食の後、午後からは、いよいよ勉強の時間がやってきました。セッション会場は15階の展望レストランでした。はじめに、アドバイザーや担当委員長の紹介と挨拶、その後にセッション第1部として「青少年交換委員会」の横山 亘委員長(高田東RC)から説明がはじまり、青少年交換学友の報告などがありました。

そして、セッション第2部「国際奉仕委員会」が始まり、高橋優子委員長(新潟万代RC)から活動方針の説明、アンケート調査の結果についての発表、つづいて片桐 豊国際大会参加推進委員長(新潟南RC)からソウル国際大会のご案内、そして和田 絃グローバル補助金委員長(長岡東RC)から、グローバル補助金を使った国際奉仕についてのお話し、最後に東山 聡也アドバイザー(高田RC)の講評と続きました。

おいしいお弁当をいただいた後、眠気を振り払いながら眼を皿のように、耳をロバのようにして、与えられた資料を見ながら一生懸命に理解しようと説明を聞いていたのですが、残念ながら資料に書いてあること以外には何も分からず、あとは自分で考えなさいという風を感じ、とても疲れました。

その後、2回目の全体会議が終わり休憩をはさんで、やっと気の休まる懇親会が始まりました。出されたワインも美味しく、ホストクラブの新潟南RCのア

トラクション「サザン オールド スターズ」の生演奏も見事なものでした。お蔭さまで疲れも取れて、帰路につく事が出来ました。出席された皆様、大変お疲れ様でした。以上で報告を終わります。

2015-16年度 青少年奉仕委員長

米山智哉 会員



青少年奉仕委員会の研修・協議会は同じホテルオークラの3階クラウンの間で、地区役員、委員および地区諮問委員の馬場信彦バスターガバナーと各クラブの委員長で80名弱の出席で行われ

ました。青少年奉仕委員長、副委員長の挨拶に続いてローターアクト委員長、インターアクト委員長、ライラ委員長の挨拶、質疑応答の後、馬場バスターガバナーによる総評で終了しました。

特に印象に残ったのは、地区全体でのアクターの数が、57名→60名→72名と年々増えてきていて、次年度は87名の予定だそうです。30歳までの年齢上限があることを考えれば積極的な会員増強が行われてきているようです。ただ7年前は11クラブだったので現在は8クラブなので、クラブ数が減ってもメンバーが増えてきているという現在の状況は、活動が活発で新規会員が集まるクラブとそうでないクラブの差が大きいのではないかと感じました。やはりクラブの活動自体が魅力的で、それを上手に発信しているクラブにはメンバーが集まりやすいのだと思います。こうした面でもロータリアンによる積極的なサポートが必要であると感じました。

当クラブでは高校生中心のインターアクトクラブはありませんが、地区全体では11のロータリークラブが支援して、12の高等学校と高等専門学校にインターアクトクラブが結成されています。台湾への3泊4日の研修では、感受性の強い思春期の青少年が劇的に変わる場面が報告され、こうした時期の海外経験が国際感覚や英語力の強化に結びつくのだろうと感じさせられました。反面、活動の際の送迎費用や事故などがあった場合の責任の所在などの対応が各クラブまちまちで課題もあるようです。

次年度のライラ研修会は10月24日土曜日と25日日曜日の2日間、新潟薬科大学をメイン会場に、講師に青木定夫教授をお迎えして行われます。宿泊は昨年同様湯田上温泉わか竹さんで、ロータリーの皆様にはもみじ園散策や鉄道資料館見学などのコースが用意されるようです。

最後に質疑応答の中で、ローターアクトの年齢上限を35歳に引き上げるように規約の改訂を二度本部に上申したそうですが、二度とも却下されているそうです。ロータリーに入会する年齢も5年遅れてしまうため、というのが理由だそうですが、ローターアクトからストレートにロータリーに入会する人も少ないのではないかと思います、むしろ若い世代のすそ野を広げた方が結果的に会員増加に繋がるのではないかと感じました。

2015-16年度 会員増強委員長



明田川賢一 会員

5月10日(日曜)にホテルオークラ新潟にて開催されました地区協議会に会員増強委員長として参加しました。午前中は全体会議、午後からセッションに分かれての研修会となり、最後は懇親会となりました。私はセッションでの研修会までの参加となりました。

今回の協議会は、会員増強委員長での参加でしたので、会員増強というキーワードでいろいろな方々のお話を聞いてまいりました。その結果、会員増強を図る上で大きく2つのことが大切と思いました。

1. 魅力あるクラブになっているか、親睦・奉仕活動を通じて会員がロータリー活動を楽しんでいるかどうか

メンバーがロータリー活動を楽しみ、有意義に活動していれば、外部からロータリークラブが魅力的になり、積極的な入会勧誘がしやすくなる。

2. 情報発信を積極的に行っているか

インターネットを使用し、ソーシャルメディアを活用することで一般の人々がクラブの活動に関心を持ち、クラブメンバーもモチベーションが高まるでしょう。

2560地区で多くのクラブが会員数の低落傾向があるなかで、新発田クラブが会員数を伸ばしている報告があった。その秘策のひとつとして、会員内の町の有力者から積極的に動いてもらうことであった。三条クラブでも上記2つに加え、この新発田クラブの秘策を取り入れていきたいと思いました。

以上、報告いたします。

2015-16年度 ロータリー財団副委員長

中村和彦 会員



第7セッション

ロータリー財団委員会

2015年5月10日(日)

13:00~14:30

会場：ホテルオークラ新潟

次 第

司会・進行 相田東洋雄 長岡西RC
(VTT委員長)

1. 13:00~ 挨拶 第2560地区ロータリー財団委員長 渡辺敏彦 新潟南RC
2. 13:05~ 地区ロータリー財団奨学生
 - (1) 学友(奨学生経験者)の体験談発表
2011年度ロータリー財団奨学生 小林美奈
ホストRC：越後春日山
 - (2) 地区奨学生の募集スケジュールについて
奨学金委員長 中村隆輔 新発田城南RC
3. 13:25~ グローバル補助金事業
事例報告及びグローバル補助金の活用について
グローバル補助金委員長
和田 紘 長岡東RC
4. 13:35~ 地区補助金事業
 - (1) 地区補助金の活用について
補助金委員長 田村 修 新潟西RC
 - (2) 事例発表(地区補助金の活用にあたっての留意点)
補助金委員、資金管理委員
山田雄治 新潟南RC
資金管理委員長 得永哲史 新潟RC
5. 14:00~ ポリオプラスの寄付の現状とお願い
ポリオプラス委員長 野沢正信 新潟北RC
6. 14:05~ 財団寄付の現状とお願い
寄付・資金委員長 後藤隆生 新潟南RC
7. 14:15~ 各クラブ財団委員長にお願いしたいこと
地区R財団副委員長 篠田 昇 新発田RC
8. 14:25~ 講評
アドバイザー/パストガバナー
第2560地区ロータリー財団委員長
渡辺敏彦 新潟南RC

三条RCゴルフ同好会の第69回大会

三条RCゴルフ同好会の第69回大会が4月26日(日)、ヨネックスカントリークラブで行われました。

申し分の無い晴天で日本海からの気持ちのいい風に吹かれて快適なゴルフをすることが出来ました。

選挙の日と重なり贅沢なゴルフをすることが出来ました。

今回は久々に参加された伝説のゴルファー・加藤さんのプレーを拝見する機会を得、大変感謝しております。

もちろん成績もアトラクションの大半も加藤さんDayになりました。



優勝 加藤紋次郎
準優勝 中村 和彦
第3位 衛藤 泰男



次週例会 5月27日 「外部卓話」(株)スマイルファーム
代表取締役 安達里枝 様

次々週例会 6月3日 「三条市の空き家対策」
三条市経済部 営業戦略室
室長 恋塚忠男 様

